

坂東地域アグリ通信

平成29年5月20日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel: 0297-34-2134 Fax: 0297-34-3291

第4期五霞農業塾が開講しました

4月17日(月), JA茨城むつみ五霞支店において五霞農業塾の開講式が行われました。

五霞農業塾は、国道4号線沿いの道の駅ごか農産物直売所「わだい万菜」への新規出荷者を育成するため、五霞町、JA茨城むつみ、坂東普及センターが共催する講座で、今年度で4期目を迎えます。

今年は、定年退職者や主婦の方々にも積極的に声かけし、21名の受講生が集まりました。



第1回目の講座は4月26日に行われ、実習ほ場において夏野菜の定植と五霞の特産品である八頭の新玉ねぎの植え付けをしました。日頃から家庭菜園をやっているという受講生でも、マルチの敷き方やトンネルの設置の仕方は初めてということで、熱心に講義に聞き入っていました。

圏央道開通により来客数の増加が見込まれる道の駅ごかの直売所に、ひとりでも多くの受講生が出荷できるよう、栽培技術の習得を支援していきます。

第6回坂東レンゲまつりが開催されました

5月7日(日), 坂東レンゲまつり実行委員会による第6回坂東レンゲ祭りが坂東市矢作の水田で開催されました。実行委員長は西総土地改良区理事長、実行委員には坂東市内の土地改良区、坂東市、JA岩井、商工会、境土地改良事務所及び坂東普及センターが加わっています。



レンゲまつりは、緑肥を利用した環境にやさしい農業の推進や坂東市を広く内外に宣伝することを目的として開催されています。水田には、レンゲが8.3haおよびクリムゾンクローバー2.5haが作付けされ、鮮やかな花を咲かせていました。

当日のイベントでは、野菜収穫体験や、ブーケコンテスト、フォトコンテスト等が開催され、11,000人の参加者がきれいに咲き誇ったレンゲを観賞しました。

古河市に若手女性農業者組織「桃HANA❀」が誕生しました

5月9日（火）、古河市役所三和庁舎において、同市の若手女性農業者と各関係機関によって「桃HANA❀（ももはな）」の設立総会が開催されました。

「桃HANA❀」は20代から30代の女性農業者13名から組織されており、古河市のシンボルであり、同市の歴史にも関わりの深い花である「ハナモモ」から命名されました。古河市には、女性農業者による組織が多く存在していますが、20代から30代からなる組織はこれまでになく、今後の地域の農業を支える担い手として期待されています。

今回の設立総会では、今年度の事業について検討され、移動研修や情報交換等の定例会を行うとともに、坂東普及センターで開催している「坂東地域農村女性講座」にも積極的に参加していくことになりました。



平成29年度「さしま茶ふれあい学習」を支援しました

5月9日、農業大学校園芸部において、茨城県茶生産者組合連合会坂東支部主催による、小学生向けのお茶の勉強会「さしま茶ふれあい学習」が開催されました。本会では、小学生が地元の特産品である「さしま茶」を知り、お茶に親しんでもらいたいという思いで、毎年、「さしま茶ふれあい学習」を開催しています。今年は、坂東市内13校の小学4年生、493名が参加し、「さしま茶」の歴史や、お茶摘みから加工を経て、飲むお茶になるまでの過程を、お茶摘み体験や加工所見学、お茶の試飲を通じて学びました。

坂東普及センターは、農業大学校園芸部、坂東市役所と共に、「お茶の話」として、様々なお茶の特徴や、「さしま茶」について、紙芝居で説明しました。

参加した児童からは、「一芯二葉で摘むのが難しかったが、楽しかった。」「『さしま茶』の歴史や作り方について勉強になった、『さしま茶』をもっと飲みたい。」との声が聞かれました。



6月 土壌診断実施日のお知らせ



土づくり推進のため土壌診断を受け付けています。
個人等の農家の方が対象です。

6月8日（木）

6月22日（木）を予定しております。

※実施日は変更になることがありますので、ご了承ください。
また、結果のご連絡には数日かかる予定です。

編集後記

新しい職場にも慣れてきました。初めての経験ばかりで、驚きと発見の連続です。最近は天気の良い日が続いていますね。外に出て散策でもしたいところです。

（鹿島）